

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	介護職員初任者研修（週1回通学）				
実施方法	② 通信 スクーリング(回数 14 回)				
指定講座番号(15桁)	2222008	—	2420013	—	7
講座の創設年月日	特定一般教育訓練給付金 対象講座の指定期間	過去一 年の講 座実績	入講者数(45 人)	修了者数 (43 人)	
平成30年 6月 20日	令和9年9月30日まで				
訓練期間	4ヶ月		総訓練時間	0時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		介護職員初任者研修			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		特になし			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		高齢者介護・障害者介護などの福祉分野 医療業界			
2. 教育訓練の内容					
教科（カリキュラム）			時間	使用教材名	
職務の理解			6	介護職員初任者研修テキスト	
介護における尊厳の保持・自立支援			9	介護職員初任者研修テキスト	
介護の基本			6	介護職員初任者研修テキスト	
介護・福祉サービスの理解と医療との連携			9	介護職員初任者研修テキスト	
介護におけるコミュニケーション技術			6	介護職員初任者研修テキスト	
老化の理解			6	介護職員初任者研修テキスト	
認知症の理解			6	介護職員初任者研修テキスト	
障害の理解			3	介護職員初任者研修テキスト	
こころとからだのしくみと生活支援技術			75	介護職員初任者研修テキスト	
振り返り			4	介護職員初任者研修テキスト	
修了評価試験			1		
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）					
①受講するに当たって必要な実務経験等		特になし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		講義・演習に継続して出席できる方			
③その他					

〔 特 記 事 項 〕

週2回コースの教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況は、前年度は週2回コースの開催がなかったため週1回コースの状況を記載しています。

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 前年度の修了者数	38	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	0	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	37	人	受験率(③/②)	0.0	%
④ ③のうち合格者数	37	人	合格率(④/③)	100.0	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	4	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	32	人			
<p>※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。 この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。</p> <p>※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。</p>					
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数	37	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	14			
	2 非正社員、派遣社員	11	人		
	3 その他の就業(自営業等)	7	人		
	4 非就業	5	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	5	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	32
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	5	人		
	4 円滑な転職に役立つ	9	人		
	5 趣味・教養に役立つ	5	人		
	6 その他の効果	7	人		
	7 特に効果はない	0	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	2	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	11
	2 希望の職種・業界で就職できる	2	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	5	人		
	5 その他の効果	1	人		
	6 特に効果はない	1	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	1	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	5
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した		人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した		人		
	4 就職していない	4	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	21	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	37
	2 おおむね満足	15	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)					
<p>コースにて受講者から介護福祉士実務者研修受講者が毎回数名出ていることを考慮するとある程度の評価されていると思われる</p>					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1)に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法			出席率100% 試験得点率70%以上で合格、補講、追試は認める		
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数			求人支援センター浜松 研修室 随時期間 開校日より4か月 回数14		

特定一般教育訓練明示書

6. 受講効果の把握方法			
(1) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	出席率100% 試験合格率得点率70%以上で合格、補講、追試は認める		
(2) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	実施場所: 当センター 実施時期: 静岡県への開講申請及び許可に応じて随時 期間: 開講日より4ヶ月。回数: スクーリング14回		
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	スクーリング時の質疑応答、希望があればスクーリング後の質疑応答で助言、指導。通信課題については電話、FAX、メールにて質問受付、講師より個別に助言、指導。尚且つ各单元ごとの解説集を添付している。		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	ハローワーク求人票の掲示、希望者には受講中、修了後も就職相談を行い、受講修了時に就職支援の時間を設定し、当社職業紹介事業にて就職におけるバックアップをしている。(キャリアコンサルタント有資格者在籍)		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	株式会社 ソーシャルブリッジ (代表者名: 本間正夫)		
住所及び連絡先	静岡県浜松市中央区西伊場町57番地1号 2階		TEL 053-489-8118
施設名称及び施設長名	介護・看護 求人支援センター 浜松		(施設長: 本間正夫)
住所及び連絡先	静岡県浜松市中央区西伊場町57番地1号 2階		TEL 053-489-8118
苦情受付者	氏名 濱田 愛 所属 介護・看護求人支援センター 浜松	事務担当者	氏名 濱田 愛 所属 介護・看護求人支援センター 浜松
連絡先	TEL 053-489-8118	連絡先	TEL TEL 053-489-8118
特定一般教育訓練経費	1. 特定一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 6 0 5 0 0 円		
支払い方法 ③	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	6 0 5 0 0 円 (うち、必須教材費 4 9 4 0 円)	
② 分割払	2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円		
③ 両方可能	① 任意の教材費 (税込額)	0 円	
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	0 円	
	③ 施設維持費 (税込額)	0 円	
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円	
	60,500 円		

特 定 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	介護職員初任者研修（週2回通学）				
実施方法	② 通信 スクーリング(回数 14 回)				
指定講座番号(15桁)	2222008	—	2420023	—	0
講座の創設年月日	特定一般教育訓練給付金 対象講座の指定期間	過去一 年の講 座実績	入講者数(45 人)	修了者数 (43 人)	
平成30年 6月 20日	令和9年 9月 30日まで				
訓練期間	2ヶ月		総訓練時間	0時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		介護職員初任者研修			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		特になし			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		高齢者介護・障害者介護などの福祉分野 医療業界			
2. 教育訓練の内容					
教科（カリキュラム）			時間	使用教材名	
職務の理解			6	介護職員初任者研修テキスト	
介護における尊厳の保持・自立支援			9	介護職員初任者研修テキスト	
介護の基本			6	介護職員初任者研修テキスト	
介護・福祉サービスの理解と医療との連携			9	介護職員初任者研修テキスト	
介護におけるコミュニケーション技術			6	介護職員初任者研修テキスト	
老化の理解			6	介護職員初任者研修テキスト	
認知症の理解			6	介護職員初任者研修テキスト	
障害の理解			3	介護職員初任者研修テキスト	
こころとからだのしくみと生活支援技術			75	介護職員初任者研修テキスト	
振り返り			4	介護職員初任者研修テキスト	
修了評価試験			1		
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）					
①受講するに当たって必要な実務経験等		特になし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		講義・演習に継続して出席できる方			
③その他					

〔特記事項〕

--

特定一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
(1) 資格取得状況					
① 前年度の修了者数	38	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	0	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	37	人	受験率(③/②)	0.0	%
④ ③のうち合格者数	37	人	合格率(④/③)	100.0	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	4	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	32	人			
<p>※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。 この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。</p> <p>※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。</p>					
(2) 受講修了者による講座の評価等					
① 回答者総数	37	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	14			
	2 非正社員、派遣社員	11	人		
	3 その他の就業(自営業等)	7	人	32	
	4 非就業	5	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	5	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人		
	3 社内外の評価が高まる	5	人		
	4 円滑な転職に役立つ	9	人		
	5 趣味・教養に役立つ	5	人		
	6 その他の効果	7	人		
	7 特に効果はない	0	人		32
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	2	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 希望の職種・業界で就職できる	2	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	0	人		
	4 趣味・教養に役立つ	5	人		
	5 その他の効果	1	人		
	6 特に効果はない	1	人		11
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	1	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した		人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した		人		
	4 就職していない	4	人		5
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	21	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	
	2 おおむね満足	15	人		
	3 どちらとも言えない	1	人		37
	4 やや不満	0	人		
	5 大いに不満	0	人		
(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)					
<p>コースにて受講者から介護福祉士実務者研修受講者が毎回数名出ていることを考慮するとある程度の評価されていると思われる</p>					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法			出席率100% 試験得点率70%以上で合格、補講、追試は認める		
(通信制講座の場合)スクーリングの実施場所、時期、期間・回数			求人支援センター浜松 研修室 随時期間 開校日より4か月 回数14		

特定一般教育訓練明示書

6. 受講効果の把握方法			
(1) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	出席率100% 試験合格率得点率70%以上で合格、補講、追試は認		
(2) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	実施場所: 当センター 実施時期: 静岡県への開講申請及び許可に応じて随時。 期間: 開講日より4ヶ月。回数: スクーリング14回		
7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法			
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	スクーリング時の質疑応答、希望があればスクーリング後の質疑応答で助言、指導。通信課題については電話、FAX、メールにて質問受付、講師より個別に助言、指導。尚且つ各单元ごとの解説集を添付してい		
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	ハローワーク求人票の掲示、希望者には受講中、修了後も就職相談を行い、受講修了時に就職支援の時間を設定し、当社職業紹介事業にて就職におけるバックアップをしている。(キャリアコンサルタント有資格者在籍)		
8. その他の事項			
指定教育訓練実施者名 及び代表者名	株式会社 ソーシャルブリッジ (代表者名: 本間正夫)		
住所及び連絡先	静岡県浜松市中央区西伊場町57番地1号 2階 TEL 053-489-8118		
施設名称及び施設長名	介護・看護 求人支援センター 浜松 (施設長: 本間正夫)		
住所及び連絡先	静岡県浜松市中央区西伊場町57番地1号 2階 TEL 053-489-8118		
苦情受付者	氏名 濱田 愛 所属 介護・看護求人支援センター 浜松	事務担当者	氏名 濱田 愛 所属 介護・看護求人支援センター 浜松
連絡先	TEL 053-489-8118	連絡先	TEL TEL 053-489-8118
特定一般教育訓練経費	1. 特定一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 6 0 5 0 0 円		
支払い方法 ③ ① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	0 円	
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	6 0 5 0 0 円 (うち、必須教材費 4 9 4 0 円)	
③ 両方可能	2. 特定一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円		
	① 任意の教材費(税込額)	0 円	
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	0 円	
	③ 施設維持費(税込額)	0 円	
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	0 円	
	60,500 円		